富山市中教研研究計画

会 長 赤 塚 貴 紀 会員数 623名(6名)

1 本年度研究の基本方針

(1) 目標

中学校教育の本義を省察し、生徒一人一人の能力を的確に把握するとともに、その可能性を最大限に伸ばし、豊かな心とたくましい人間の育成に努める。

このため、研究の焦点を明確にし、各教科、特別の教科道徳、特別活動等の理論的研究と実践的研究を重んじ、指導内容及び指導法の深化・充実と評価の工夫に努める。

(2) 主題

「生きる力」を育むことを基本的なねらいとして、各教科、特別の教科道徳、特別活動等の特質等を踏まえ、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を重視した上で、思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに、個性を生かし主体的に課題を追究する生徒を育てる教育活動の在り方を研究する。

2 部会構成と研究主題

2 部分	部会構成と研究主題					
番号	部会名	部員数	研 究 主 題			
1	国 語	77 (重複6)	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語の資質・能力を育てる指導と評価はどうあればよいか。 一身に付けさせたい資質・能力を明確化した授業づくりと指導に生かす評価ー			
2	社 会	76(1) (重複5)	社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象を主体的に追究する生徒を育てるにはどのようにすればよいか。 - 「課題を追求したり解決したりする活動」の工夫-			
3	数 学	96 (重複11)	数学的に考える資質・能力を育成するために、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善はどうあればよいか。			
4	理科	85 (重複7)	理科の見方・考え方を働かせ、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 -生徒自らが課題の解決に向けて、観察・実験の結果を分析・解釈し、探 究の家庭の見通しと振り返りを繰り返して課題に正対した考察・推論を することを目指す指導の工夫-			
5	音 楽	32 (重複3)	幅広い音楽活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 一授業改善のための「指導と評価の一体化」-			
6	美 術	27 (重複5)	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための学習指導はどうあればよいか。 一資質・能力を育成するための〔共通事項〕の指導のあり方—			
7	保健体育	65 (重複4)	体育や保健の課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフの実現を目指そうとする生徒を育てるための学習指導はどうあればよいか。 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善-			
8	技術·家庭 (技術)	21 (重複1) 22	「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進 -生活や社会にいかすための問題解決的な学習の充実-			
9	技術·家庭 (家庭)	22 (重複2)	- 11日 / 1元元(- v / v /) / C v / v / P M 20 H / V H JV 4 十 目 v / / L / V			

10	英 語	93 (重複8)	コミュニケーション能力を養うにはどのように指導したらよいか。 一聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して一
11	道 徳 26 (重複)		主として集団や社会との関わりに関する道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める道徳科の授業はどうあればよいか。 - 「考え、議論する道徳」に向けた場の工夫-
12	特別活動	26 (重複)	学級活動を通して身に付けるべき資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。 一話合い活動を通して、合意形成や意思決定し、粘り強く実践できる生徒の育成を目指して一
13	特別支援	58(5) (重複53)	特別な支援を必要とする生徒の能力や可能性を伸ばし、自立と社会参加を 推進する指導はどうあればよいか。 -生徒一人一人の実態に応じ、興味・関心や意欲を高める学習過程の工夫 -
14	保健	29	生涯にわたって主体的に心身の健康づくりに取り組み、健康で安全な生活を営む資質・能力を育てる健康教育はどのようにすればよいか。 -生徒が心身の健康について理解を深め、主体的に健康な生活を実践する ための指導の工夫-

3 年間計画の大要

月	会 合 名	会 場	内容						
4	全体研修会	婦中ふれあい館 速星中学校	令和6年度庶務報告、決算報告等 令和7年度役員、事業計画、予算等 (以上、書面研修会・電子表決) 教科研究部会、特別支援教育部会、特別研究部会等						
5	運営研究会	西部中学校	年間計画、地区大会の協議						
6	教 科 部 会 特別研究部会	各会場	研究内容・方法の検討(授業研究等)						
8	教 科 部 会 特別研究部会	各 会 場	富山地区大会の事前研究(指導案検討等)、現地研修						
10	県中教研 (富山・東部地区大会	各会場	授業研究と研究協議会						
11	運営研究会	西部中学校	地区大会の報告、次年度の協議						
2	内容研究会西部中学校		令和7年度庶務・決算中間報告 令和8年度運営・予算審議						

4 留意事項

- (1) 市、県の教育方針及び県中教研の重点目標を基礎にしながら、市中教研の伝統を受け継ぎ、さらにその深化・充実に努める。
- (2) 各教科、道徳、特別活動等の基礎的・基本的な内容が確実に身に付く指導内容及び指導法の深化・充実と評価の工夫に努める。
- (3) 問題の所在を的確にとらえ、過去の研究成果を大切な出発点としながら実践的研究の累積を図る。